

## 1. (3) ①3) H26 昭和・武蔵・有明公園施設改修検討他業務

委託者：国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所

### 1. 業務の概要

本業務は、国営昭和記念公園、国営武蔵丘陵森林公園及び国営東京臨海広域防災公園における公園施設について、改修検討、基本・実施設計を行ったものである。

### 2. 業務の内容

項 目		
昭和	S-1	冒険プール再整備計画検討及び基本・実施設計
	S-2	赤ちゃん休憩所改修・新設基本・実施設計（改修6カ所・新設1箇所）
	S-3	トイレ改修に伴う実態調査及び基本・実施設計
	S-4	四阿等新設基本・実施設計
	S-5	管理事務所改修基本・実施設計（旧厨房・食堂・2階機械室・会議室1）
	S-6	券売機更新基本・実施設計
	S-8	情報通信ネットワーク整備基本・実施設計
	S-9	非常用発電設備予備検討
	武蔵	M-1
M-2		展望レストラン屋根外壁等改修実施設計
M-3		分山沼下、分山沼上自転車休憩所及び城口沼自転車休憩所藤棚改修実施設計
M-4		南地区サイクリングロード防護柵更新実施設計
M-5		東・北地区法面・囲障基礎更新実施設計
M-6		サイクリングロード法面調査・検討
M-7		溪流広場設備・園路・護岸・その他基本・実施設計
東京臨海	A-2	有明情報ネットワーク図面・数量精査及び一部基本・実施設計

### 3. 業務の特徴

- 設計対象施設の劣化、陳腐化等による公園施設としての安全性、機能性、経済性、魅力等の低下の影響の調査・分析に重点を置くと同時に、社会的要請である公園施設長寿命化、ユニバーサルデザイン(UD)化、防災化、省エネルギー化の視点からの改修検討を基本とし、設計対象施設の特性(立地・用途・規模・仕様等)に応じて、利用者ニーズに対応した機能強化や周辺の水と緑との調和など景観に配慮した改修条件の整理のもと設計検討を進めた。
- 施設機能とコストの関係から施設価値の向上を目指す設計VEを実施し、さらにコストは修繕費用等を見込んだライフサイクルコストとすることにより、既往のアセットマネジメント計画への反映を考慮した。